

のりを使った製作

ねらい：のりの感触を楽しむ

令和2年度 亀井野保育園 てんとうむし組

☆7/22 魚作り☆



初めて「のり」を使って製作をしました。白い魚(画用紙)が出てくると、「お魚だ」と喜んでいました子ども達。魚のうろこに見立てた、小さな四角い折り紙の裏(白い所)に保育士が、「魔法をかけるよ。」と言いながらのりをつけて貼ってみせると、折りが落ちないので不思議な様子で見えていました。のりの使い方を説明し実際に使ってみると、指にのりをたくさんつけてしまい、べたべたした感触に驚いている子もいましたが、青、緑、黄色、ピンクの折り紙(うろこ)を次々に貼っていくと「貼れたよ。」と言い喜んでいました。子どもの中には、先に白い魚にのりをたくさんつけてその上から折り紙をのせて貼っている子もいました。最後にお魚にクレヨンで目を描き、完成させると嬉しそうに見せてくれたり、机の上で魚を動かして遊んだりしていました。

のりをつけて・・・



☆10/6 栗作り☆



歌「いもいも、くりくり～」が大好きでよく口ずさんでいた子ども達。「栗を作ろう」と声を掛けると喜び、製作へ。栗のてんこのところを花紙で作りました。「ピンクがいい」「緑」「黄色」と言いながら好きな色の花紙を自分で選び、両手でころころして丸めたり、「くしゃくしゃ」と言いながら指先を使って小さく丸めたりしていました。保育士がのりをつける量を見せながら知らせていくとコツをつかみ、丸めた花紙にのりをつけて貼っていました。カラフルな栗が完成し、廊下に飾ると、お迎えの時に自分の栗を「これだよ！！」とお父さんやお母さんに見せて嬉しそうにしていました。



貼れたよ。



☆8/26 ぶどう作り☆



保育士が絵本「くだもの」を読み聞かせをすると、「りんご」「ぶどう」「バナナ」と自分の好きな果物を盛んに言っていました。その中で「ぶどうを作ろう」と声を掛けると「やったー！」と喜んでいました子ども達。ぶどうの実になる折り紙を見せると「丸いね。」「パープル(紫色)」「みどり」と言いながら、折り紙の裏にのりをつけて、ぶどうの形をした画用紙に貼っていました。丸い粒がたくさん貼れると、「先生、いっぱい貼ったよ！」と、嬉しそうに見せていました。



☆10/29 ハロウィン キャンディーバック作り☆

初めて「ちぎり絵」をしました。オレンジ色や黄色の折り紙を「ビリビリ～！破けちゃった～」と言いながら両手で楽しくちぎっていた子ども達。ちぎった折り紙にのりをつけて、夢中で貼っていました。子ども達は、完成したバックを肩に掛けると嬉しそうでした。又バックに保育士が作ったキャンディーを入れて園内を回り、ハロウィンごっこを楽しみました。

